

試験調査調査票からの主な変更点（案）

1 東日本大震災関連

試験調査

○17 平成21年1月以降の
住宅の増改築 改修工事等

(ア) 増改築改修工事等 8区分

「増築・間取りの変更」

「台所・トイレ・浴室・洗面所の改修工事」

「天井・壁・床等の内装の改修工事」

「屋根・外壁等の改修工事」

「壁・柱・基礎等の補強工事」

「窓・壁等の断熱・結露防止工事」

「その他の工事」

「工事していない」

本調査案

○「東日本大震災被災箇所の改修工事を含む」
を新たな選択肢として追加

⇒ 選択肢区分を8区分→9区分へ変更

○追加理由

東日本大震災による被災箇所の改修工事の有無を新たに把握することにより、東日本大震災の影響により改修工事を行った住宅数、建築時期及び建て方等との関連性が明らかになり、各種分析の基礎資料としての活用が可能になるため。

2 その他

○表記の変更(「市郡」→「市郡等」)
前住居の居住地、土地の所在地

○豊数記入欄の変更(小数点の拡大化)
前住居の居住室、居住室

○調査時点の変更(24→25)
入居時期、建築の時期、取得時期

○説明文の追記(「LK」を追記等)
台所の型 など

なお、現住居への入居時期における東日本大震災関連の調査事項については、試験調査における記入状況等を踏まえ、誘導方法、ワーディングの見直しを検討しているところ。